

たんほほ

NO 1 1 7
 日 9 年 3 月 1 日
 一 発 行 一
 〒 8 6 9 - 1 2
 熊 本 県 菊 池 郡
 大 津 町 森 5 4 - 2
 社 会 福 祉 法 人
 三 気 の 会
三 気 の 里
 ☎ 0 9 6 - 2 9 3 - 8 1 0 0

行財政改革

理事長 田中 稔

現在の橋本内閣の最大の課題は行財政改革であることは、広く知られています。

過去の経緯から、それに利権が絡み、無責任に先送りにされて来た懸案事項が溜まりに溜まって、にっちもさっちもいなくなっています。

今やらなければならぬと、政治家も、政党も口をそろえています。が、いざやるとなると誰もやらないように見えます。

そのことが分かるから、株価も下がったと聞いています。

結局、これらのつけは国民が負担し、国民が払うこととなります。

これと似たような状況が現在の三気の里にあります。

三気の里は今年、十周年を迎えます。園生、職員、保護者、一緒に頑張っていたきました。

「似たような状況」に至った経緯は異なりますが、結果として財務状況は厳しい状況にあります。同じ頃、開園した同様の施設に比べて十分の一しか蓄えを持っておりません。

十年たつて、建物の補修、屋根の防水工事、空調の整備、車の買い替え、直ぐにでもやらなくてはならないことが目前にあります。

又、長期的に見れば、職員の身分保障、生活の保障の問題があります。

これらの状況を職員、保護者に資料つけて説明し、平成9年を私たちが「三気の里」の行財政改革元年の年と位置づけて、協力をお願いします。

職員雇用問題は、これまでに既得権としての勤務態勢や班態勢と連動してきます。

これらについて、職員間でとつたアンケートの書き出しは、次の

ようになっていきます。

「理事長は来年度を財政改革の年にしたいそうです。一

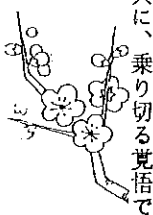
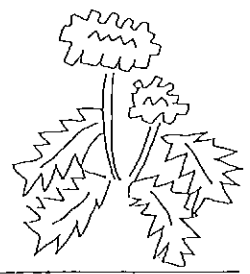
まるで人ごとのように聞こえます。財政改革はあなたの問題なのに、あなたも当事者なのではないのでしょうか。

今さえ良ければいいのか、自分さえ良ければいいのか。

今まで5人でしていた作業を、4人ですることになります。それだけ仕事の負担は当然増えます。しかし今やらなければ、それらのつけを、ここで今から30年、50年生活することになる園生が払わされることとなります。

改革をしようとすれば恨まれます。痛みを伴います。

改革を、自分も当事者と認識できる職員と共に、乗り切る覚悟でおります。



気 げん 気 こん 気 のん

▽春一番が本州に吹いたという知らせが駆け抜けましたが、熊本にはまだまだのようです。作業棟の周囲には今年もフキノトウを顔を出し、春の訪れは足下に確実にやって来ているようです。

▽雪国から大型の渡り鳥白鳥が、シベリアに渡るといふ時期になった。まだ寒さが残るものの彼らは春の訪れを本能で察知するのだらう。自然にはとても無力な我々が、寒さに抵抗するには人工的な防寒が必要である。しかし機械に頼るほど自然を察知する力が低下しているように思う。もっと自然と仲良くする事が必要ではなからうか。

▽今年も白川ラインマラソンに三気の里の精鋭が寒風の中を快走してくれました。松村君は昨年の記録を短縮し、疾風怒涛のように走り抜けたそうです。





1班 - 春よ来い

暦のうえでは、春というのになかなか暖かくなりません。そんな寒風の中でも元氣よく鶏の世話に連日精を出している仲間がいます。

私たちが飼っている鶏は、30羽余りですが、連日沢山の卵を皆さんに提供してくれています。

栄養豊かな卵は、地飼いや飼料だけで生んでくれる訳ではありません。寒い日でも、青々とした新鮮な野菜や菜物を欠かさず与えてくれる仲間の存在を欠かすことは出来ない様に思います。

先日も、収穫されないクズ（クズというのにはバチが当たりそうですが…）野菜があるというので、我コンテナ隊は、せっせと出陣です。昨日も、出荷されずに残った白菜を農耕班より戴き、頑張っています。

作業棟の周囲には今年も、ふきのとうがしっかりと芽を出しています。我コンテナ隊も、負けるものと競争です。お互い早い春の訪れを待ち望んでいます。

協力して下さいました農家の方、農耕班の皆さん、ありがとうございました。

坂井

2班A - もうすぐ春

山には、まだうっすらと雪が残っているものの日中の日差しは増し、少しずつ春の訪れを感じています。先日はレクリエーションで玉名のYボックスヘイチゴ狩りに出掛けました。それぞれが春を満喫、お腹も満腹になりました。

2班Aが発足して早一年。当初、皆はどんなことにチャレンジできるのだろうかと試行錯誤の毎日。まずは散歩から始めようと始まった私達。皆は日一日と成長し、作業では、ネット作業もめきめき上達。今では納豆のツト作りの作業も増え、注文に追われ嬉しい悲鳴を上げている私達です。

レクリエーションにしても同様。移動だけでも時間がかかっていた皆も随分成長。レストランでの食事・果物狩りなど、楽しみの幅が広がって来ました。

そんな2班Aですが、残念ながら3月一杯で解散です。それぞれが新しい班で個性を発揮でき、頑張っていることを願っています。

山中

2班B 「1月31日…雪」

最近、周囲の暖かさに誘われてふらっと散歩に出掛けました。あまりの気持ちのよさにふと空を見上げると、私の頭の上をふわふわとたんぼの綿毛が雪のように舞っている光景に春の訪れを感じる今日この頃です。そのようなこととは裏腹に、去る1月31日（金）我が2班Bのメンバーは太宰府天満宮へレクリエーションに行く予定でした。がしかし、当日の朝起きてみると一面真っ白な（本物の）雪、太宰府行きは急速中止となり（2年連続）、ボーリングに変更しました。午前中3つの班に別れて昼食をとりいざボーリング場へ、ボールを用意しシューズも履き終えゲーム開始、突然ドンッ！と大きな音にびっくりしてレーンの方を見ると、まこちゃんの見事なオーバースロー、それに続けと奈彰くん、ふみちゃん、まーちゃんのダイナミックな投球。床が壊れるのではないかとハラハラでした。そうかと思えば、恐る恐る転がしていたひろちゃんと正樹くん、一投ごとに跳びはねて喜んでた聡ちゃや明日香ちゃん、一回投げるとすぐに席に戻るよっちゃん。民さん、さゆりちゃん、ゆうこちゃんは女性らしくやさしいフォームでの投球。初めは不機嫌だった龍ちゃんも終わりに近づくにつれ笑顔が見られようになり、それぞれに楽しんだ一日でした。次回は晴れますように。

山口

3 班 - 初挑戦

暖かい春の日差しに包まれた2月20日、私たち木工班は熊本市へレクレーションに出かけました。今回のレクは、三気の里初の挑戦で“パラサイト・イブ”という映画を観に行きました。園を10時に出発して、初挑戦に向けてまずは腹ごしらえ。岩田屋の8階でとんかつやうどん等それぞれのグループに分かれて昼食を摂りました。お腹も一杯になったところで、いよいよ映画館へいざ出陣！

映画館の中に入って、暗いため何が始まるのか不安そう顔をしていた武ちゃんに大ちゃんに憲ちゃん、ジュースやおかしの方が気になっていた哲ちゃんに松ちゃん。いつもと変わらない余裕な表情の誠ちゃんに稔くん、裕ちゃん。始まる前の皆の表情も様々でした。いよいよ映画が始まり大はしゃぎだった友ちゃんに新ちゃんに真一郎くん。はらはらするシーンで手に汗をかいていた泰貴くん、途中居眠りをしていた一章くん、始めから終わりまでずっと見入っていた修ちゃんに剛くん、希久ちゃん。始まる前の職員の心配をよそに、皆は堂々と初挑戦を無事に果たしていました。2時間もの長い時間座っていることだけでも皆の成長を感じる時でした。今度また何かを初挑戦するときに楽しみです。

その時はまた、皆の成長した姿を見せてね！

石井 真

4 班 - 春よ来い

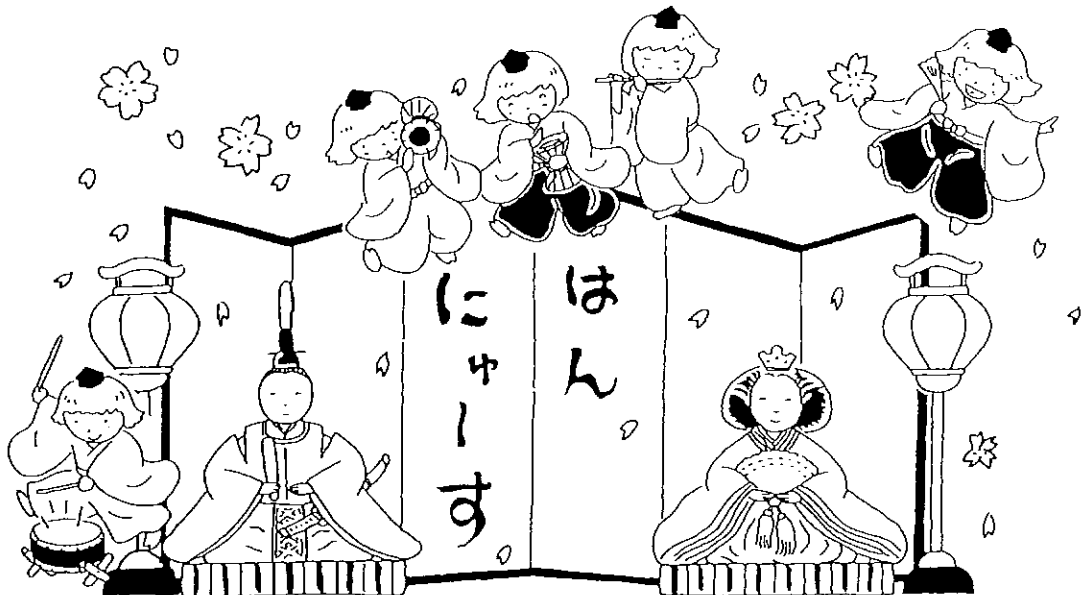
あの厳しい寒さもどこへやら…。いつの間にか、辺りはポカポカとすっかり春めいて参りました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？「春になれば…」ではありませんが、何かと心誘われ、ウキウキと陽気になるのはこの私だけでしょうか。

さて、我が農耕班の16名の精鋭達。冬に確実に蓄えた（ぜい肉？体力？）ものを、いつ発揮しようかと、意欲満々のこのごろです。その皆には少し物足りない今の準備期間は、これから一年の農耕班の運命をも決めてしまう大事な時季です。キャベツ・ナス・キュウリ・大根・ジャガイモ・さつまいも・レタス…等々、挙げるときりがなく、これまたヨダレも切れ間なくあふれ出るような野菜たちの下準備に頭を悩まされながら、奮闘しなければなりません。みんな、準備はいいかい！！

皆の底知れぬパワーを信じて、それを頼りに新年度もおいしい野菜作りに挑戦です。

いつもお買い上げいただいている皆様、ソウでない皆様も、わが農耕班の野菜で食卓を彩る日を思い描いて見てください。…ほーら、ヨダレ、ヨダレ。

麻生



5 班 - 三気の里の白い壁

三気の里の梅も綻び春の到来が感じられる今日この頃、園芸班では今年度最後の土木作業として玄関前駐車場の土手作りに励んでいます。土のうの袋を持つ人、スコップで土を入れる人、一輪車で土のうを運ぶ人と、いつのまにか分業化され、午前中に 200個近い土のうが造れるようになりました。これまでに造り、運んだ土のうが約1000個、土の量としては軽く20トンを超える量を運んでいます。皆の頑張りのおかげで完成も間近となり、玄関前には白い土手がそびえ立って来ました。完成の暁にはささやかながらもお祝いをしたいと考えています。

又、春と言えば園芸班にとっては農繁期。ハーブや花の土作りから播種と予定は一杯ですが、昨年多くの方に頂いたシンビジュームの花に囲まれ、無理せず頑張ろうと考えています。

まだまだ寒風厳しき中、園芸班元氣です。

東

療育シリーズ

旅立ち

指導員・田邊 剛政

来年度班体制がまた変わります。といっても、前年度の班体制に戻すだけなのですが、この数年毎年班体制が変わっています。園生の行う作業にはあまり影響のない様にしてはいるつもりなのですが、そこに関わる指導員の側に変わりざるを得ない理由があります。まず第一に指導員の数の問題。生活場面では全体で何人の指導員が配置されれば良いのかを考えるだけです。作業場面では各班常時最低何人の指導員が必要かを考えなければなりません。週40時間を守りながら24時間園生を見て行く勤務形態は複雑で作業指導する時間を見出すのは大変です。班が多いと当然園生の数も分散され、個々の特性がよく見えてきます。しかし、逆に指導員の数も分散されるので、園生の指導まで手が行き届かなくなり、一人ではやっぱり無理があります。班が少ないと園生も指導員も増え、ただ騒々しいだけの様な気がします。

第二に、指導員の質の問題。一年目と十年目では大きな差があつて当然です。しかし、指導される園生側から見ると差があるということとは混乱の原因の一つとなり得ます。非常勤職員がいなくなりベテラン指導員も辞めるため、新しい指導員が採用されます。人数的にはマイナス4人となります。以上のような事から今年度からできた2班A（高齢者や病氣、てんかん等で他の園生とペースを合わせるのが困難な方達の班）がなくなり、それがそれぞれが一年間で育った部分を生かせる様に適性を見て1、5班へ旅立って行きます（決して出戻りではありません）。適性を見るのならば2班Aは残した方が良かったのかもしれませんが、しかし、見渡して、この班だけが厚遇されるわけには行かないと思えます。こういう方達が各班に所属することで指導員も個々に合った指導を模索し、学び指導員として成長して欲しいと思います。この班の旅立ちに伴い各班からも園生の適性に合わせた班移動がありました。今回の移動も園生主体の移動ではなく指導員側の理由でなつた事はとても残念ですが、それでも

出来得る限りの知恵を絞って出来た体制です。いづれ2班Aの様なグループも必要となってくるでしょう。その時は本当に園生主体の移動ができる様これからの班をしっかりと地に足をつけ、中身の濃い、それぞれが特徴を持った班になる様に、園生も指導員もベテランも新米もお互いに切磋琢磨しあい心新たに旅立ちましょう。



わが家のひな祭り

荒川 信子

わが家の三人行事、「ひな祭り」一誕生日―ークリスマス」は、静海が実行委員長であり、静海の願望が最優先され、いつも「ちらし寿司」が欠かせない料理になっています。ひな祭りでは、ちらし寿司に茶わん蒸し、ケーキを添えて一時を過ごします。昨年は、人吉梅園の梅の開花が遅れて、丁度満開時に重なり、祖父母の手作りの弁当を持って人吉梅園（梅の紅白が三万本）の梅の花の下でゴザを敷き、楽しい時間を家族で楽しみました。

いよいよ、今年7月で満二十歳となります。来年のひな祭りの時期に、何か記念になる年をと、いろいろ思索しておりますが、もし、静海が望むなら、振りそでの着物を着せて、記念写真を撮ってやるかと考えています。もちろん静海が望めばの事ですが、

例年ささやかではありますが、今年は3月8日、掃宅した際に行い、静海が元気で、のん気で、根気よく、毎日を楽しく過ごすことを祈っています。

どんどこや

園圃紀代香

去る1月20日（月）三気の里のグラウンドでどんどこやを行いました。今年はどうぞやの火では餅を焼かずとその隣にバーベキュー用の網を準備して、整えられた火加減で餅を焼きました。そのお陰で丸焦げになる事もなく奇麗にこんがり焼きました。みんなの方はと言うと、今か今かと焼きあがる餅が待てずに順番を追い越す人もいました。何の混乱も無く無事に1人2個の餅をペロリと平らげ、みんなの顔は満足の笑みに変わって行きました。最近はどうぞやを行く家庭も少なくなったのではないのでしょうか？しめ縄等の飾りが高々と燃え上がる火を見た後はもうお正月とはお別れです。今年も1年、病気や怪我の無い穏やかな1年でありますように。

白川ラインマラソン

緒方真紀

去る2月16日（日）大津町主催による、大津白川ラインマラソンが行われました。

三気の里からは、松村くん・森川くん・国本くん・友和くん・元田くん・福田くん・隆博くん・伊石さんの8名が出場しました。当日の天候はというと、思ったよりも肌寒く、スタート待ちの皆にとっては、少し辛かったのではないのでしょうか？

10時40分、スタートの合図と共に全員走りだし、後ろの人に押されながらも頑張って走っていました。三気の里でトップを走っていたのが松村くん。皆を後にし、マイペースで走っていたようでした。次に友和くん。担当職員を歩いて行きながらもマイペースで、笑顔を見せながら、順番カードをもらい忘れる、といったハプニングもだれ一人と棄権する人もなく、8人全員が無事完走することが出来ました。途中のコースでは在園生が応援に駆けつけてくれ、とても嬉しく感じました。

出場した園生、また指導員の方、お疲れ様でした。

ボラソテイヤ通信

三月は別れ、旅立ちの季節ですね。この時期になると、5年前に初めて三気の里に足を踏み入れた時の事を思い出します。ただただ不安で、それでもわずかながらの期待もあり、あの時のみんなとの出会いがこんなにも長いつきあいになるとは思いもしませんでした。

この原稿を読んでも下さっている方々の中にも新しい世界へ足を踏み出す人が多いのではないのでしょうか？みなさんにとって良い出会いがありますように。

（ボラソテイヤありがとう） 石丸

- ☆生け花 西村栄子
- ☆散髪 坂本シマ子 田端美智子
- ☆ボランティアありがとう
- ☆ブラッシング指導 森 隆子

4月の末には、10周年の開園記念祭を予定していますので、是非御来園下さい。

※敬称略



3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
☺ 希久男くん、桜木くん、中原くん、宣陽さん、伊石さん誕生日おめでとう！						1	
☺ 8日(土)保護者連絡会、一斉帰宅日						28日(金)帰宅バス	
✓ 28日(金)～29日(土)職員研修							
2	3	4	5	6	7	8	
希久男くんの誕生日(29)		桜木くんの誕生日(26)				保護者会・一斉帰宅日	
9	10	11	12	13	14	15	
中原くんの誕生日(23)		宣陽さんの誕生日(52)					
16	17	18	19	20	21	22	
				時分の日	タコまき編集日	伊石さんの誕生日(25)	
23/30	24/31	25	26	27	28	29	
					帰宅バス 職員研修(29日まで)		

※研修のため帰宅バスが28日(金)に変更になっています。



食・衛生・栄養・中

風邪が流行る時期ですが、厨房でもダウンする職員がいました。

2月のある日、午前中の出勤が2人だった為、大至急指導員のAさんに助っ人で来てもらいました。類類のメニューの盛り付けは以外と時間が掛かります。ちょうどその日はレクレーション外出の日で、普段より食数が少なかったことが救いでした。どうにか時間間に合い、ホッと一息ついたのもつかの間。今度は山のようになった洗い物などでドタバタの午前中でした。

前田

栄養の話

「もやし」



もやしは豆を発芽させることで、元の豆には無かったビタミンCが一気に増えるほか、アミラーゼやインペルターゼという酵素が生じ、消化を助ける働きをします。その他、もやしはビタミンB1・B2・カルシウム・鉄分も多く含んでいます。

のです。調理の際は、お湯に塩を一つまみ入れてサッとゆでるようになると、タンパク質のアミノ酸が流出することを防ぐことができ、栄養価を高く保って食べることができます。

上村

編集後記

たんぼぼ編集を始めてから2年が経ち、今年の3月でこの編集の仕事が卒業することになりました。絵を描くのも文章を書くことも苦手な私には何も手伝えることがなく、コピーやイラストを選ぶという程度しかで来ませんでした。しかし、みなさんといろいろな会話をしたりして楽しい時間を過ごすことが出来てうれしかったです。4月からは、新しい人も加わりどんなたんぼぼが出来るか楽しみにしています。



上村